

# 学会参加者へのご案内

## 1. 総合受付

学会参加受付は下記の通り行います。

| 受付場所                          | 11月7日（木）    | 11月8日（金）   | 11月9日（土）   |
|-------------------------------|-------------|------------|------------|
| アクトシティ浜松<br>コンgresセンター 1F ロビー | 12：00～17：30 | 8：20～17：00 | 8：20～14：00 |

※会期中の新規入会および年会費の手続きは総合受付内「新入会年会費受付」にて行います。

## 2. 学会参加費

| 参加区分                                | 参加費      |
|-------------------------------------|----------|
| 医師・企業・一般                            | 10,000 円 |
| メディカルスタッフ（看護師、薬剤師、検査技師）             | 8,000 円  |
| 研修医（初期研修医）                          | 5,000 円  |
| 学生・大学院生（社会人大学院生を除く）<br>※学生証をご提示ください | 無料       |
| 会員懇親会                               | 2,000 円  |

## 3. プログラム・抄録集

会期中、総合受付にて1冊 2,000 円で販売いたします。

数に限りがございますので、会員の方は必ずご持参くださいますようお願い申し上げます。

## 4. 会員懇親会

11月8日（金）18：30 より、オークラアクトシティ浜松 4F「平安」にて開催いたします。

参加費は 2,000 円です。

## 5. クローク

受付時間は下記のとおりです。

| 受付場所                          | 11月7日（木）    | 11月8日（金）   | 11月9日（土）   |
|-------------------------------|-------------|------------|------------|
| アクトシティ浜松<br>コンgresセンター 1F ロビー | 12：00～18：30 | 8：20～18：15 | 8：20～15：00 |

## 6. 写真撮影・ビデオ録画について

会期中、発表演題に関する写真撮影・ビデオ録画は一切禁止いたします。

## 7. ランチョンセミナー整理券配布について

ランチョンセミナーは、整理券制です。（イブニングセミナーは整理券制ではございません）

各日お一人1枚限り、先着順で発券いたします。なくなり次第終了となりますので、ご了承ください。

なお、整理券はセミナー開始と同時に無効となります。(セミナー開始後、会場内に席が残っている場合は整理券の有無によらず先着順での入場となります)

整理券の配布日時・場所は下記のとおりです。

| 配布場所                     | 配布時間       |            |
|--------------------------|------------|------------|
|                          | 11月8日(金)   | 11月9日(土)   |
| アクトシティ 浜松<br>1F 大ホールホワイエ | 8:20～11:40 | 8:20～11:20 |

## 8. 単位取得

第89回日本感染症学会西日本地方会学術集会・第62回日本感染症学会中日本地方会学術集会および第67回日本化学療法学会西日本支部総会の参加者は下記制度の単位を取得することができます。

※学会参加証(ネームカード)は1)～9)の申請に必要ですので大切に保管してください。

合同開催のため学会参加単位は、3回分とはカウントされません。

- |   |     |
|---|-----|
| 1) 日本感染症学会専門医制度更新                                   | 5単位 |
| 筆頭演者は更に   | 3単位 |
| 2) 日本化学療法学会抗菌化学療法認定医・指導医認定制度                        | 5単位 |
| 3) 日本化学療法学会抗菌化学療法認定歯科医師・指導医認定制度                     | 5単位 |
| 4) 日本化学療法学会抗菌化学療法認定薬剤師制度                            | 5単位 |
| 5) ICD 制度協議会更新                                      | 5単位 |
| 筆頭演者は更に   | 2単位 |
| 6) 日病薬病院薬学認定薬剤師制度シール                                |     |
| ※規定のシールを配布しますので、必要な方は受付(コンgresセンター 1F ロビー)にお越しください。 |     |
| 交付時間:   |     |
| 11月7日(木) 12:00～17:30                                |     |
| 11月8日(金) 8:20～17:00                                 |     |
| 11月9日(土) 8:20～14:00                                 |     |
| 7) 日本看護協会の自己研鑽ポイントとして申請が可能                          | 3単位 |
| 8) 日本臨床微生物学会認定臨床微生物検査技師                             | 3単位 |
| 9) 日本医真菌学会専門医更新                                     | 2単位 |
| 司会・座長・演者(いずれか)は更に                                   | 2単位 |

## 9. 日本感染症学会指導医講習会

・シンポジウム1「手術部位感染予防の最新エビデンス」

11月7日(木) 13:00～14:30 第1会場

・日本感染症学会・日本救急医学会・日本集中治療医学会 ジョイントシンポジウム「日本の敗血症対策」

11月8日(金) 14:00～16:00 第1会場

・シンポジウム12「深在性真菌症診療の未来～今後解決すべき課題」

11月9日（土）13：00～14：30 第1会場

参加者 10 単位

事前申し込みは必要ありません。プログラム開始 10 分前から会場前にて参加票を配布します。

#### 10. 抗菌化学療法認定医制度審議委員会が指定するプログラム（日本化学療法学会）

・日本感染症学会・日本救急医学会・日本集中治療医学会 ジョイントシンポジウム「日本の敗血症対策」

11月8日（金）14：00～16：00 第1会場

参加者 10 単位

事前申し込みは必要ありません。プログラム開始 10 分前から会場前にて参加証を配布します。

#### 11. 抗菌化学療法認定薬剤師認定委員会が指定したプログラム（日本化学療法学会）

・ワークショップ2「特殊病態・母集団における体内動からみた抗菌薬投与設計の最適化」

11月9日（土）9：00～10：30 第6会場

参加者 10 単位

事前申し込みは必要ありません。プログラム開始 10 分前から会場前にて参加証を配布します。

#### 12. 第28回症例から学ぶ感染症セミナー

11月9日（土）9：00～11：00 第3会場

参加には事前申し込みが必要です。日本感染症学会ホームページからお申し込みください。

（電話、ファックス等による受付はいたしません）

※当セミナーは日本化学療法学会抗菌化学療法認定医・指導医制度「審議委員会が推薦する抗菌薬適正使用に関するプログラム（5単位）」に該当いたします。

#### 13. 第53回日本化学療法学会抗菌薬適正使用生涯教育セミナー

11月7日（木）15：00～18：00 第1会場

参加者 15 単位

参加には事前申し込みが必要です。日本化学療法学会ホームページからお申し込みください。参加の際には、合同学会参加費をお支払いください。

#### 14. 第319回ICD講習会

11月9日（土）15：00～17：00 第1会場

参加には事前申し込みが必要です。ICD制度協議会ホームページからお申し込みください。

#### 15. 第62回日本感染症学会中日本地方会学術奨励賞のご案内

第62回日本感染症学会中日本地方会学術集会では40歳以下（発表当日）の筆頭発表学会員を学術奨励賞の授与対象としています。

## 日本感染症学会中日本地方会学術奨励賞内規

平成 11 年 10 月 22 日制定

平成 14 年 11 月 9 日改定

平成 26 年 4 月 3 日改定

平成 27 年 10 月 15 日改正

平成 29 年 7 月 25 日

中日本地方会理事会暫定改定

平成 29 年 10 月 27 日改定

### 1. 選考対象者および受賞者

受賞者については当該の中日本地方会総会で発表された一般演題のうち、基礎分野と臨床分野から 40 歳以下の演者を 選考対象とし、その中から基礎部門 1 名、臨床部門 2 名以内をえらぶものとする。ただし、すでに学会誌等に受理された内容の演題は選考対象としない。

### 2. 選考方法

事前に中日本地方会学術奨励賞小委員会で、抄録を査読し選別された演題について、基礎部門と臨床部門の中日本地方会学術奨励賞選考セッションを構成し、座長ならびに小委員会から選任された 2 名、学術集会長が指名する 1 名の計 4 名が点数方式で当該演題を採点し、採点結果をもとに小委員会で受賞者の選考結果を学術集会長および地方会代表へ報告し、承認を得る。

### 3. 表彰

次年度の中日本地方会総会において、地方会代表が表彰状と副賞を授与する。

### 4. 副賞

副賞は賞金とし、1 名につき 5 万円とする。

### 5. 受賞者の義務

受賞者は次年度の中日本地方会総会の抄録集に 1,500 字程度の抄録を掲載するものとする。また受賞者はできるだけ早い機会に学会誌等に投稿し、その論文に本学会の学術奨励賞を受賞した研究であることを明記するものとする。投稿した論文の別冊を中日本地方会事務局へ送付する。

## 16. 第 61 回日本感染症学会中日本地方会学術奨励賞受賞講演

### 〈基礎部門〉

「フィリピン環境水から分離されたカルバペネマーゼ産生腸内細菌科の分子遺伝学的解析」

鈴木 由希（奈良県立医科大学 微生物感染症学講座）

### 〈臨床部門〉

「大阪市立大学医学部附属病院における *Stenotrophomonas maltophilia* 菌血症の後方視的検討～出血性肺炎との関連～」

井本 和紀（大阪市立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学）

# 〈臨床部門〉

「気管支肺胞洗浄液中の定量的ニューモシスチス PCR を用いたニューモシスチス肺炎の診断法の評価」

笠松 悠（大阪市立総合医療センター 感染症内科）

## 17. 日本化学療法学会西日本支部支部長賞および支部奨励賞のご案内

日本化学療法学会西日本支部総会では 2006 年度より、下記の要綱に従い、西日本支部支部長賞および支部奨励賞を選定いたしております。

### 日本化学療法学会西日本支部支部長賞・支部奨励賞要綱

#### （目的）

第一条 日本化学療法学会西日本支部（以下、化療西支部と略す）は、学術集会の活性化を目的として、化療西支部総会で発表された一般演題を基礎演題と臨床演題とに分け、それぞれの中から、最も優秀な演題に日本化学療法学会西日本支部支部長賞（以下、支部長賞と略す）および賞金、次点に日本化学療法学会西日本支部奨励賞（以下、奨励賞と略す）および賞金を授与する。支部長賞および奨励賞とも、2 題ずつが選考される。

#### （対象）

第二条 受賞の対象は、日本化学療法学会会員で、当該年の化療西支部総会で発表した一般演題とする、同一個人は 2 回まで受賞できる。

2. 演題内容は過去に学会発表もしくは投稿されたものと同一であってはならない。もしこの規定に抵触する演題が受賞候補に推薦された場合（具体的には活性化委員会推薦演題セッションでの発表にノミネートされた場合）は、すみやかに化療西支部事務局に申し出ることとする。

#### （賞金）

第三条 賞金は、当該年度の化療西支部予算の範囲内とする。

2. 支部長賞は 1 件 10 万円、奨励賞は 1 件 7 万円を授与することとする。

#### （選考）

第四条 選考は、複数の当該化療西支部総会プログラム委員および同会長が指名する審査委員による審査結果を基に、会長が決定する。選考結果は、当該総会終了後の日本化学療法学会雑誌に掲載するとともに、ホームページに公開する。

#### （受賞に対する義務）

第五条 受賞者はその研究成果を日本化学療法学会雑誌、Journal of Infection and Chemotherapy または、他の学術雑誌のいずれかに筆頭著者として投稿する。日本化学療法学会雑誌以外の雑誌に投稿した場合は、その原著が受け付けられた時点で、1600 字程度の概要を日本化学療法学会雑誌に載せる。

2. 本賞を受けた研究を原著にする際には、受賞した旨を、付記する。

(実施)

第六条 本要綱は、2006 年 12 月に制定し、2006 年度の第 54 回化療西支部総会から実施する。

(附則)

本賞の受賞対象者は、学会発表の時点で 40 歳以下の者とする。この附則は 2013 年度の第 61 回化療西支部総会から適用する。

**18. 第 13 回（第 66 回日本化学療法学会西日本支部総会：森田 邦彦会長、2018 年、鹿児島）受賞演題  
日本化学療法学会西日本支部 支部長賞**

〈基礎部門〉

「Syk 依存性経路を介したカスポファンギンによるサイトカイン産生修飾作用」

伊藤 和広（福井大学医学部 内科学（1））

〈臨床部門〉

「MALDI-TOF/MS 導入による抗菌薬適正使用支援の強化がもたらす血液培養陽性例の臨床アウトカムへの効果」

藤林 彩里（岐阜大学医学部附属病院 薬剤部）

**日本化学療法学会西日本支部 支部奨励賞**

〈基礎部門〉

「本邦医療機関にて分離されたポーリン変異を伴う CTX-M-207 新規  $\beta$ -ラクタマーゼ産生大腸菌の解析」

水野 友貴（奈良県立医科大学 微生物感染症学講座）

〈臨床部門〉

「敗血症におけるバンコマイシンクリアランスに対するヘモグロビン値の影響」

中馬 真幸（徳島大学病院 臨床試験管理センター）

**19. 日本化学療法学会西日本支部活性化委員会特別賞のご案内**

日本化学療法学会西日本支部総会では 2009 年度より、下記の要綱に従い、西日本支部活性化委員会特別賞を選定いたしております。

**日本化学療法学会西日本支部活性化委員会特別賞要綱**

(目的)

第一条 日本化学療法学会西日本支部（以下、化療西支部と略す）は、その学術集会の活性化を目的として、化療西支部総会で発表された一般演題から、優秀な演題 1 題に日本化学療法学会西日本支部活性化委員会特別賞（コメディカルを対象）として賞状ならびに副賞として賞金を授与する。



(対象)

第二条 受賞の対象は、日本化学療法学会会員が当該年の化療西支部総会で発表した一般演題とする。但し、受賞者はコメディカルすなわち、薬剤師、看護師、臨床検査技師などに限定する。同一個人は2回まで受賞できる。

2. 演題内容は過去に学会発表もしくは投稿されたものと同一であってはならない。もしこの規定に抵触する演題が受賞候補に推薦された場合(具体的には活性化委員会推薦演題セッションでの発表にノミネートされた場合)は、すみやかに化療西支部事務局に申し出ることとする。

(賞金)

第三条 賞金は、当該年度の化療西支部予算の範囲内として、5万円を授与することとする。

(選考)

第四条 選考は、複数の当該化療西支部総会プログラム委員、化療西支部活性化委員会委員および同会長が指名する審査委員による審査結果を基に、会長が決定する。選考結果は、当該総会終了後の日本化学療法学会雑誌に掲載するとともに、ホームページに公開する。

(受賞に対する義務)

第五条 受賞者はその研究成果を日本化学療法学会雑誌、Journal of Infection and Chemotherapy または、他の学術雑誌のいずれかに筆頭著者として投稿する。日本化学療法学会雑誌以外の雑誌に投稿した場合は、その原著が受理された時点で、1600字程度の概要を日本化学療法学会雑誌に載せる。

2. 本賞を受けた研究を原著にする際には、受賞した旨を、付記する。

(実施)

第六条 本要綱は、2009年10月に制定し、2009年度の第57回化療西支部総会から実施する。

(附則)

本賞の受賞対象者は、学会発表の時点で40歳以下の者とする。この附則は2013年度の第61回化療西支部総会から適用する。

## 20. 日本化学療法学会西日本支部活性化委員会 特別賞

第10回(第66回日本化学療法学会西日本支部総会: 森田 邦彦会長、2018年、鹿児島)受賞講演

「腸内細菌叢 dysbiosis がグラム陰性耐性菌腸管定着に及ぼす影響」

村田 美香(長崎大学病院 検査部)